標準施工仕様書

用途：建物の内外装　適用下地：窯業系サイディング・コンクリート・モルタル・スレート各種建材

○下地調整

1	・既存塗膜の浮き、膨れ、脆弱部は除去し既存模様の段差など周辺模様に合わせ復元させてください。 ・汚れ、付着物、チョーキングなどは高圧洗浄機（１０～１５MPa）で除去し、十分に乾燥させてください。 ・劣化した目地材などは除去し、シーリング材を充填させてください。 ・コンクリート・モルタルは含水率 10%以下、pH10 以下で施工してください。

○下塗り

工程		材料名	調合(%)	標準塗布量(kg/㎡)	塗回数	塗装間隔(23℃)	施工方法
2	下塗り	セラグラスシーラー	無希釈	0.1～0.19	1	3ｈ以上	刷毛・ウールローラー
2	下塗り	セラグラスシーラーEPO	無希釈	0.1～0.2	1	3ｈ以上	刷毛・ウールローラー スプレー
2	下塗り	セラグラスフィラーEPO	水道水 5～7	0.3～0.6	1	5ｈ以上	ウールローラー
			水道水 2～4	0.8～1.5	1		多孔質ローラー
			水道水 4～6	0.7～1.2	1		リシンガン口径 4～6mm 吹圧0.5～0.6MPa

○上塗り

工程		材料名	調合(%)	標準塗布量(kg/㎡/1 回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	施工方法
3	上塗り	セラグラスエックス（艶有・5分・3分）	水道水 0～3	0.12～0.18	2	3h以上	刷毛・ウールローラー
3	上塗り	セラグラスエックス（艶消し）	水道水 0～3	0.12～0.18	2	3h以上	刷毛・ウールローラー

記載の塗装間隔・所要量は標準的なものであり、施工方法、被塗物の形状、素地の状態などにより多少異なる場合があります。

施工上の注意事項・要点

●塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または、換気が不十分で結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。[illegible] シンナーではなく、水または中性洗剤で行ってください。

安全衛生上の注意事項

●本来の用途以外には使用しないでください。●使用する前に取り扱いについて十分に理解してから使用してください。●取り扱い後は十分な手洗いやうがいをしてください。[illegible]

本カタログ掲載商品の詳細、危険有害性情報や使用上の注意事項については、必ず安全データシート（SDS）をご参照ください

アスターノートケミカル　〒107-0062 東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号ウィン青山 942

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。　2026.06



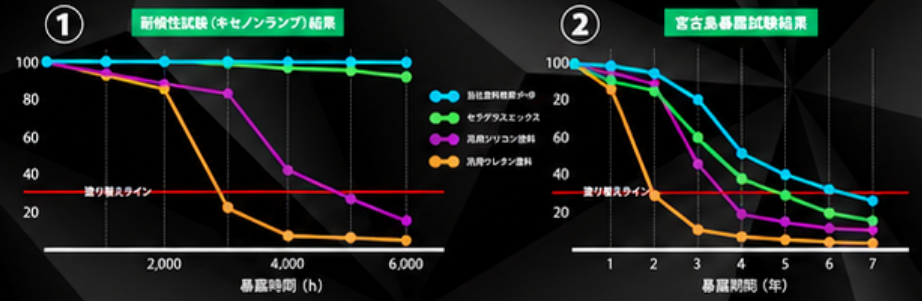
ASTERNOTE CHEMICAL

業界初！トリプル試験（エビデンス）の採用で安心な塗装工事を実現

私たちは、塗料の性能を確認するために、3 段階の試験を行っています。

まず①キセノンランプによる促進耐候性試験（一般的な判断基準）で、塗膜の劣化傾向を確認し、性能の目安や将来的な予測を立てます。

次に② その予測が本当に正しいのかを検証するため、劣化スピードが早い過酷な環境として知られる宮古島にて、第三者機関による 屋外暴露試験を実施し、仮実証を行います。



そして③ 私たちはさらにその先にある、異常気象下における実際の建物の経過こそが、本当の試験であると考えています。

塗装直後は、どの塗料でもきれいに見えます。

しかし、本当に大切なのは 10 年後、その外壁がどのような状態になっているか です。

だからこそ私たちは、

① 機械による予測
② 過酷な環境での仮実証
③ 実際の建物での長期実証

という、トリプル試験を実施しています。

これまでにない独自の考え方から製品化することで、安心な塗装工事の実現に寄与します。



セラグラスエックスはどんな施工店に使われているの？

セラグラスエックスは、こんな想いを持つ施工店に選ばれています。

- 消費者の方に、失敗しない塗装工事を提案したい施工店
- 開発力のあるメーカーと取引し、根拠ある提案を行いたい施工店
- 開発に配慮した塗装工事を提供したい施工店
- 10年後も安心して暮らせる建物イメージをもとに、最適な塗料を提案したい施工店

セラグラスエックスは、
ただ塗るだけではなく、将来まで見据えた提案を大切にする施工店に選ばれています。

※塗料の売上の一部は、環境保全活動を行う団体へ支援金として寄付されます。



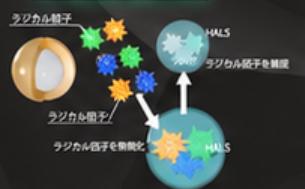
Qセラグラスエックスはどんな塗料？

様々なハイスペックな技術を黄金比でまとめた ハイブリッドテクノロジー塗料です。

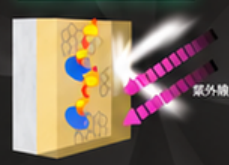
高性能ラジカル制御技術



高性能 HALS 技術



高性能変換技術



ラジカルを制御して劣化因子から防御。防御しきれないものをさらに減滅させます。
また、紫外線を熱に変換させる特別な技術の結晶です。

高性能分散技術



特別な技術をさらに良くするために
黄金比と均等バランスに
こだわりました。

有機・無機ハイブリッド技術

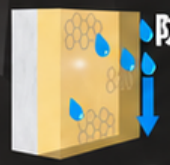


ベースは塗膜を長持ちさせるために独自の配合比率で無機成分と有機成分を融合させています。

高技術をバランス良く配合した画期的な塗料

セラグラスエックスは長く塗料を持たせるために基本骨格となるベースにこだわりました。このベースを補強しさらなる耐候性を実現出来るため、様々な高性能の技術がバランス良く配合されて仕上げています。
また、耐候性を邪魔しない程度に防汚、防菌、防塩作用を付与しています。ハイブリッドテクノロジー塗料である セラグラスエックスは画期的な塗料です。

Other Technologies







汚れ、コケ、カビ、塩などから建物を守る効果を付与しています。

セラグラス下塗りシリーズ推奨適合表

◎極めて良好　○良好　×不可

下地種類	セラグラス シーラーEPO	セラグラス シーラー	セラグラス フィラーEPO
コンクリート、モルタル、ALC、スレート板、窯業系サイディング（注1）	◎	○	○
無付着サイディング基材（無機系、光触媒系、親水系等）	◎	×	×
複層仕上塗材面、各種トップコート面（弾性塗料は除く）（注2）	◎	○（注3）	○（注3）
PC板、押出成形セメント板、磁器タイル、石材調塗材面	◎	×	×
FRP、硬質塩ビ、ガラス繊維強化、アルミ、ホーロー鋼板、化粧スレート、ガルバリウム鋼板、カラートタン、コロニアル、瓦	◎（注3）	×	×

注1 断熱複サイディング裏面材は除きます。　注2 使用する上塗り材の性能により異なります。
注3 旧塗膜仕上が溶剤系塗膜の場合は別途お問い合わせください。　注4 材種に応じた下地処理が必要です。

『公式キャラクター 塗料のヒーローズ』

